

福岡県福岡市

調剤薬局・医療機関・介護施設向け 調剤関連の先進的システムの開発

調剤に関わる業務の過誤防止や効率化等のため、さまざまなシステムを開発提供している。また、患者が入院時等薬剤師が持参した薬の正確な情報を把握するために、持参薬のスキャンによる画像処理システムや、処方薬の飲み忘れ・誤飲を防ぐための「お薬カレンダー」等の新システムを開発している。さらに、薬局と医療機関等をネットワーク化し、患者等の情報の共有化を図ること等を通じて地域包括システムの実現に取り組んでいる。

●所在地	福岡県福岡市博多区博多駅東2-8-9 ソフィアビル304	●設立	2002年
●電話/FAX	092-474-1007/092-474-1008	●資本金	1,000万円
●URL	http://e-windy.co.jp/	●従業員数	6人
●代表者	代表取締役社長 中村 行延		



外部関係機関等との協力関係を活かした新たな価値の創出

同社は、「電子薬歴システム(ブランド名:らく歴)」等の提供により、全国に約1,000店舗の顧客を抱えている。これらの顧客から高い評価を得ている「薬剤画像処理システム」や「お薬カレンダー」等のシステム商品の普及拡大に務めている。なお、「らく歴」や「お薬カレンダー」の開発にあたっては、地元のものづくり企業、医薬機関向け販社の技術・知見等も活用させていただいている。今後も新システムやサービス向上のための開発を通じて、新たな価値の創出を進めていく。



広がる電子薬歴「らく歴」

システム開発の内製化とラボとの機能確立による業務の明確化

同社のコアとなるシステムのソフト開発は全て内製化している。一方、ハードの開発・製造は地元のものづくり企業に依頼している。また、北九州市にラボを設立し、本社(福岡市)では、システム開発の他、既存商品のメンテナンス、プログラムのカスタマイズ等を行っている。ラボでは、異分野での自社技術の活用法の検討・開発や営業エリア拡大等の新事業を行うことにしている。このように機能を明確に分担することで、全体としての業務効率化と生産性の向上を図っている。



錠剤自動除包装装置「一包奉仕」

従業員の専門性を有効活用した効果的な組織マネジメント

従業員は、薬剤師、システムエンジニア等専門家を雇用している。業務は、企業戦略や問題意識等の共有化を図るとともに、各々専門分野に集中している。新たな販路開拓等の活動については経営者自身が担っている。これにより、限られた人材を効率的・効果的に活用でき、同社の成長や収益力の向上に結びついている。また、入社・退社時刻を設けないフレックスタイム制等を導入し、働きやすい職場環境の構築・整備を行っている。これらの施策により、2002年の創業以来、1人も退職者を出していない。



日誌作成「らくRepo」、VRリハビリ